

利根川・江戸川流域治水プロジェクト【中間とりまとめ(案)】 ④鳥川・神流川区間

～我が国の社会経済活動の中枢を担う首都圏を抱える関東平野を守る抜本的な治水対策の推進～

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、利根川・江戸川においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、利根川本川の堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和22年9月カスリーン台風と同規模の洪水に対して資産の集中する首都圏中枢部での越水を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。

④<鳥川・神流川区間>



■河川における対策

対策内容：堤防整備、調節池、河道掘削等

■流域における対策

- ・下水道等の排水施設の整備
 - ・雨水貯留施設の設置に関する条例の制定
 - ・防災公園及び防災調節池の整備
 - ・内水氾濫マップの作成
 - ・水防倉庫の設置及び資機材の配置
 - ・河川監視カメラの設置
 - ・排水ポンプ車の運用
 - ・利水ダム等32ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、群馬県、埼玉県など）
 - ・宅地開発等に関する指導要綱の制定
 - ・居住誘導区域から洪水浸水想定区域を除外（一部地域を除く）
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト対策

- ・想定し得る最大規模降雨による洪水浸水想定区域に基づく、洪水ハザードマップの策定、周知
 - ・自治体、地域住民、水防団等と洪水に対してリスクが高い区間（重要水防箇所等）の共同点検を実施
 - ・洪水浸水想定区域内の自然勾配を踏まえた排水の検討等を行い、大規模水害を想定した排水作業準備計画（案）を作成及び実動訓練の実施
 - ・水防資機材及び排水ポンプ車等災害対策車両の配備
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、避難訓練の実施
 - ・洪水時におけるホットライン
 - ・想定し得る最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの普及、啓発等
- ※今後、関係機関と連携し対策検討

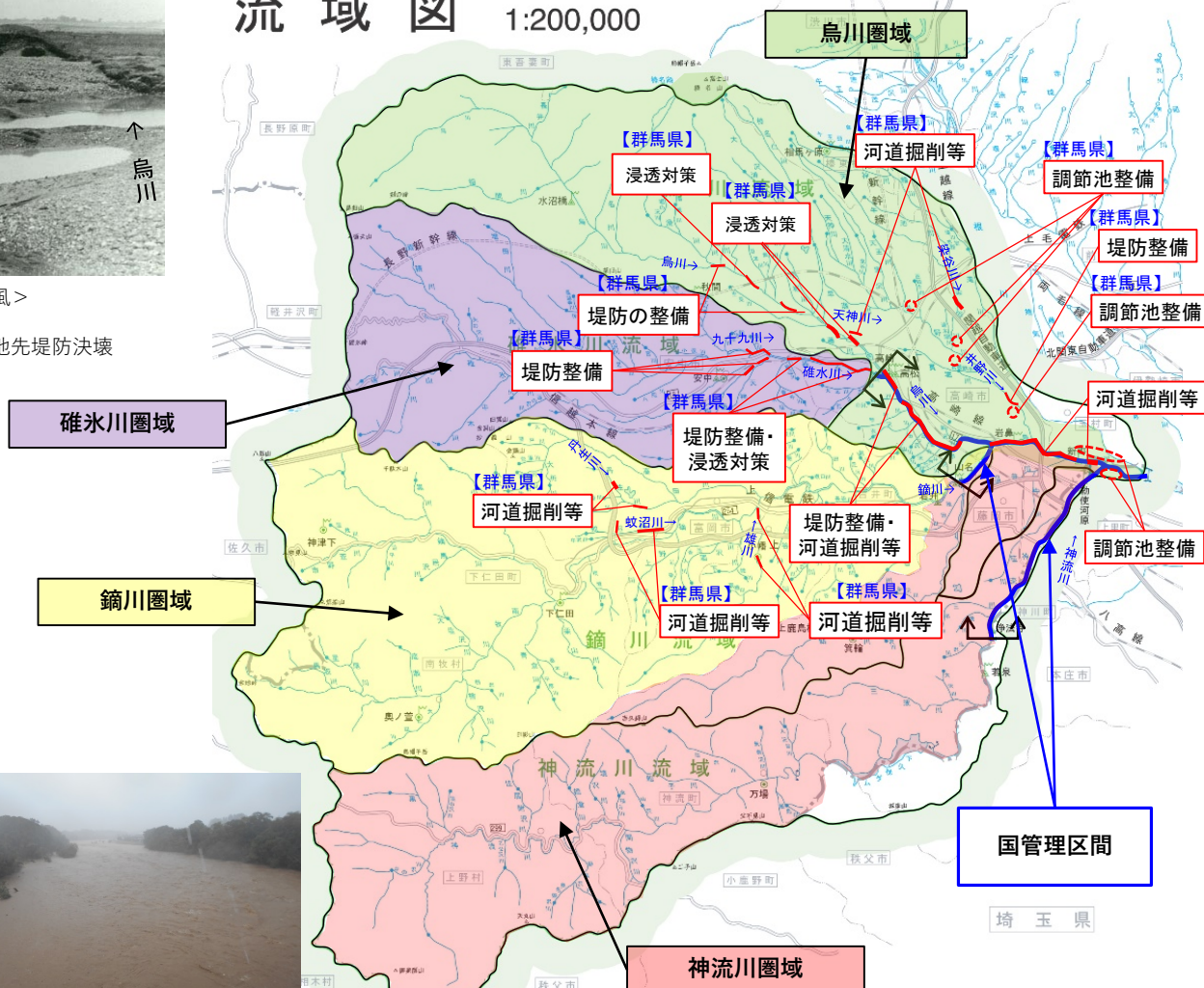


利根川 →

↑ 鳥川

< S22.9カスリーン台風 >
鳥川左岸利根川合流点付近
芝根村（現：玉村町）五料地先堤防決壊

流域図 1:200,000



令和元年10月 鎗川（富岡市桐洲）

※上図には危機管理対策等は含まれていない。
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。